

世界最大級の LNG 客船 「ユートピア・オブ・ザ・シーズ」がいよいよ建造開始



世界最大級 22 万トンを誇るオアシスクラスとして、初となる LNG 燃料を用いた新造船の建造が開始

マイアミ、2022 年 7 月 1 日ーロイヤル・カリビアン・インターナショナルの「ユートピア・オブ・ザ・シーズ」の建造がいよいよ開始し、最初の大きなマイルストーンに到達しました。7 月 1 日にフランスのサンナゼールにあるシャンティエ・ド・アトランティック造船所にて、業界を代表するオアシスクラスとしては初の LNG 船への定礎式が行われました。

ロイヤル・カリビアン・インターナショナル社長兼 CEO マイケル・ベイリーは、「2023 年秋に出航するアイコン・オブ・ザ・シーズに続き、2024 年春にデビューを予定しているユートピアは、家族旅行やあらゆる世代の旅行が再定義される、新しくエキサイティングなマイルストーンになることでしょう」と述べています。

セレモニーでは、ユートピアを建造する作業チームが、新しく鑄造されたコインを船の最初の 948 トンの鉄のブロックに乗せるのを見守りました。この伝統は、ロイヤル・カリビアンとシャンティエ・ド・アトランティックを象徴するコインが、建設期間中と航海中に幸運をもたらすことを意味しています。

液化天然ガス(LNG)を燃料とする 2 隻目のロイヤル・カリビアン客船として、ユートピアはロイヤル・カリビアン数十年にわたる環境への取り組みも前進させることとなります。同船の LNG 技術は、陸上電力接続から廃熱回収システムまで、ロイヤル・カリビアンクリーンエネルギーの未来に向けたイノベーションへ一環として継続的に開発・強化されています。

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルについて

ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは数々の賞に輝く国際クルーズブランドで、50年間に渡り革新を重ね、洋上では見られなかった業界初の試みをつねに導入し続けています。船上ではブロードウェイスタイルのエンターテイメントや斬新な施設を備え、ご家族連れをはじめ冒険心旺盛なお客様にお楽しみいただける多種多様なプログラムをご提供します。当社は世界で最も革新的なクルーズ船 26 隻を運航しており、バミューダ、カリブ海、ヨーロッパ、カナダ、米国、アラスカ、ニューイングランド、南アメリカ、アジア、オーストラリア、ニュージーランドといった全世界の人気のデスティネーションへお客様をご案内いたします。また「ゴールド・アンカー・サービス」というサービス基準を設け、全スタッフが最高のおもてなしでお出迎えいたします。ロイヤル・カリビアン・インターナショナルは Travel Weekly Readers Choice Awards で 19 年連続「Best Cruise Line Overall(クルーズライン総合第 1 位)」に選ばれています。